



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の無情と、おそろしさを強く感じました。爆弾に感情も何も無いと言われるかもしれませんが、さ、今まで楽しく遊んでいた子供達、いつものように会社が開くのを待っていたごく普通の会社員、私達と同じ人間が、一瞬にして灰になり、消え去るのは無情としかいいようがないのではないのでしょうか。

もし、8月6日、8:15分、あの広島という場所において、いつものように過ごしていたら、私は原爆で一瞬で死んでいたんです。もしかしたら、生きていた証すら原爆でうばわれてしまうかもしれません。それはもう、怒り、絶望を乗り越してもう啞然とするしかありません。私は、広島の前爆死没者追悼平和記念館などを見に行き、もうそこで原爆の悲惨さを知った気がしましたが、実際はもう、言葉であらわせないほどの惨状であり、それを私達のような実際に経験してない世代に本当に、心から伝えようと、知ってほしいと、また、もう二度と同じことをおこしてほしくないと思ってるのだから、ということがむしろ感じられました。そして、その時その場そこにいた方々の、苦しむ人を助けられないやむを得ない、不甲斐ない、自己嫌悪、苦しみ、辛い気持ち、本当に心にびびってきて、原爆は大量の大切な命をうばうだけでなく、生き残った人々にさえも、深い傷あとを残し、その傷あとは永遠に、それこそ原爆が忘れられる、などあってはなりません、人々が原爆という負の連鎖を打ち切ることが出来るまで、いえることはないのだ、つまり、原爆は永遠に人々に苦しみを与える、あ、てはならない物だ」と強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは、前まで原爆のおそろしさやあまりしらなかつたけども原爆のい力はすごくつよくげんばくのは中心は100万とで外周でも7000とでした。その光が地面にあたって3000とあつて爆心地の下にいた人は3000と光にやかれてしまいました。ほかにも毎秒440mの音速は340m/秒なりで音速より100m/秒速いほうげきはかきとくはばされます。しかもそのほかにもほろびた人をあびた人は原爆びょうというびょうきにかかってしまい昭和20年まででも14万人が死してしています。この人数はネ及爆者数の40%で5人に2人が死してしています。こんなすごい力の爆だんだとは思いませんでした。こんなきょうな話

をしてくださりありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生が初めから最後までずっと真実を話していただきました。原火暴というものを本心からしっかりと受けとめ、ほかの人にもこれからの二度と同じようなことをおこさないようにしてほしい。という一心が本当の思いを伝えてくれたと思います。

原爆の被爆劇を通じて平和のほとけも大切であり、いつでも失う可能性があると思いました。

ここからは原火暴について知ったことを説明しようと思います。原火暴の名前はリトルボーイです。ね。少年なごいという意味です。47もある高さで、9632mからおとされて、600m上空で火暴発しました。なぜ広島が長崎<sup>カ</sup>落とされたのかというと原爆投下都市の条件をみたさなかった。直径5km以上、②平野 ③空青<sup>表</sup>がなかったです。

みなさんも戦争に117巻してみましょ。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原火暴というものを知らなかった。どのような条件で火暴が起こるか、と聞いていた。原火暴先生の授業を聞いて、原火暴は高さ600mで火暴が起こるといふことが分かった時、原火暴は空中で火暴が起こったかと思いました。その時、原火暴の中心は100万と聞いて予想もつかないくらいすごい温度だ、と思いました。それになせ、チャット隊では自分の母の名前を付けたのかか気になりました。

あと43と、原火暴は小布いといふことになりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

4/26

私は、原爆先生の特別授業を受講して、改めて戦争はいやだな、と思います。原子爆弾が7000℃で、太陽より熱いことを知り、おどろきました。そんなものが地面に近い高さに来ると、熱さは想像出来ないと思います。17才で原爆を体感するのは辛いと思いました。資料館には行ったことがないですが、悲さんなものだと思います。それを「きれいすぎる」といっていたので、原爆の本当の悲しさは、資料では伝わらないのだなと思いました。本当の原爆は、聞いた話よりも、全然辛いものなのだと思います。もう戦争は起こさないう、今の人間達が努力していかねければならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

4/26

私は、原火暴先生の言話をきいて、いろいろなことを  
思いました。原火暴先生がどちゅうで原火暴のふたつ  
くる音を再現したときや火暴発した音をきいたとき、  
すごく「こわい」と思いました。でも、それでケガ  
をして苦しんでいたり、唇や体のひびかやけて  
ところどころにな、っている人がたくさんいた、というの  
をきき、すごく悲しくなりました。しかも、原子火暴  
弾の表面の温度は約7000℃もあり、太陽よ  
り1000℃もあついものかスカイツリーぐらいのと  
ころにあり、近くの人や建築物がいっしょんで  
灰になるということを知って、すごくおそろしく、ゾッと  
しました。それと、亡くなった方が人口の40%、5人に  
2人いるということを知って、よしどうさんや、他の  
生き残った人たちは、本当にすごいたまごいと思いまし  
た。よしどうさんが原火暴資料館の展示物など、  
を見て、「あんなに生やさしいものはない」と言ってい  
て、原火暴がおちた広島はすごくおそろしくて、こわい  
ところだったんだ。と改めて思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

4/16

原爆のことはおいても知らずには済つたのだけれど、  
 だんまりつよいほどたたきあつさがちがうぐらゐ  
 しかりませんでした。でもしることもおそろしく  
 二枚のものたじもおかりました。それでは衝撃波も  
 あることをしりました。その衝撃波は1秒に440mほどの  
 速度です。音が1秒340mなのでとても速いです。  
 そしてさしやがたおつもおそろしいです。たい  
 ぶりの表面6000℃にたいてげんばくするとき  
 おもる球体の中心が7000℃で地面が3000℃  
 だとすると人に一瞬できえるのでおそろしい  
 と思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

4/26

原爆先生のお話を聞いて、原爆は本当に恐ろしいものなのだと実感しました。熱線や衝撃波、放射線によってたくさんの方が亡くなって、たくさんの方が苦しんでいたことも初めて知りました。今まで原爆についてあまり知らなかったし、原爆について言周べてみようとも思いませんでした。たけど、お話を聞いて私にもなにかできることかいないかな、原爆について言周べて少しでも役に立ちたいと思うようになりました。原爆の中心の温度は100万℃、周りは7000℃ということや、原爆雲、リトルボーイなどについても言周べてみたいです。これからは、今回お話ししたことを忘れないで、原爆が使われないような平和な世界にできるように、努力していきたいです。原爆のことを話したりして、忘れないようにもしたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いてもう二度と戦争をしてはいけないと改めて思いました。たった一発の原爆で広島にいた人たちの5人に2人が命を落としてしま、たと知って、原爆はこんなにおそろしいものなんだ、とおどろかせられました。私がおどろいたことは、他に2つあります。1つ目は、太陽よりも熱いものが、地上600mのところにあつた、ということです。太陽が私たちの600m上まで近づいてきたのと同じまたはそれ以上ということを知って、これがもし今起きたら、と考えるとぞ、としました。2つ目は、原爆の被爆者の状態です。大やけどを負った人、肉が見えてしまっている人、皮ふがはがれてしまった人。男か女か、人間なのかも分からないほどにひどいけがを負った人がいたと聞いて、すごく悲しくなりました。

もう、こんなに辛く悲しい思いをする人が増えないように、戦争はもうしないように、そして原爆先生に教わったことを忘れないように、他の人たちにこの話をとどけてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生のお話を聞いて原爆での死亡  
率が気になりました。その死亡率が40%だった  
からです。40%というのは、僕たちのクラスは38  
なので単純計算で約15人が死んでしまっ  
たようなものでそのあまりの多さにびっくりしました。  
また、先生が最初に言っていた「7000℃の少年」の  
意味が先生のお話を聞いていて分かりました。  
「7000℃」というのが原爆の表面温度「少年」とい  
うのが広島に投下された原爆リトルボーイの  
ことであり、それを知ることによって原爆の大きさについ  
て改めて考えるようになりました。また、原爆とい  
う極めて危険なものを作ってしまった戦争とい  
うのは終わった後も様々な人を巻きつけてしまう  
ということを感じました。本当に僕たちに戦術  
などを教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

第一感想:とにかく恐ろしい。

実体だけでも恐ろしいのに、その裏側や仕組みを教えてもらったのは、貴重な体験でした。

京都には、貴重な文化財の宝庫で、それらは人間にとって大切な物だからと言っているのに、それを大切にしている人間を殺すという考え方は、お話を聞いた今でもよく分かりません。皮肉でしょうか？

戦争なんていう考え方、この世から抹殺した方が人間のためです。でないと、そのうち人類を自分の手で滅亡させることになると思います。

今ウクライナも戦争をしています。

日本のような悲・惨な事にならないように、願うばかりです。

もう二度と、原爆の時のような被害を受ける人を出してはいけません。

私は伝えたいほどに、そう思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の「ドカーン」という声にすごくびっくりしました。

原爆が爆発したとき、現在にいたよしろうさんも、

すごくびっくりしたことでしょう。原爆についての知識も頭に入ってよかったです。

よしろうさんは、原爆のひさんな状態をみたのに、

よくたえられたと思いました。体のいたみはなくても、心のいたみもおそろしい

戦争がおそろしいや。兵器をつかって平民たちをいためつけるなんて、くうしりもなくて、前線だけだ、たまたま「マシだ」というのに、お金があれば、中立国ににげることができると、なけり肉がまんするしかない。だから、がんばってお金をかせげるように頑張った。かどと、母にいわれました。

でも、なぜ、戦争は、たたかう国は、か弱い国民ばかりをいじめるのでしょうか。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の特別授業を受け、感じたことは、三つあります。一つ目は糸ヶがたの原火暴「リトルボー」は、落ちてきたら温度は、なんと3000℃この高熱であらゆるものを焼きたくさんの命をうばいました。その原火暴二度と使ってはいけません。二つ目は、原火暴先生の話を聞いた時に感じた恐怖です。それは原火暴が落ち、ひらがたたれ、手をななめ前<sup>め</sup>に出して歩いていいる人々を想像してはたため、恐怖が体の中にとどまりつづけています。もし自分の家族や友達がそうなると考えると身がふるいしくまいわ。三つ目は、被火暴者がいて且かけたいのに自分はないもして下げられないというのは、悲しくて心苦しいと思ひわ。被火暴者たちの生きたかた気持ちも考ええ自分たちはもう二度とあのあつろしいものを落としてはいけません。原火暴先生、きょうな時間を使っていたが、ありがとうございます。原火暴のことを知らない人に教えあげたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業  
で分ったことは原子爆弾のこわさ  
です。

なぜなら、100万の爆弾が時速  
300mでふってきて街のすか  
いを破壊して体が熱で熱く  
なって死んでしまうからです。  
後原爆が終ったときには原爆  
症の恐怖です。

原爆で長く生きていたとして  
も原爆症は移るかぶれかか  
か移って死んでしまうからです。  
原爆のこわさを知ることができて  
良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

原爆が落ちると、7000℃の熱があつたこと、おどろま  
した。太陽が6000℃なのに、その1000℃を上回って、しかも、それが  
600mも近かつたこと、とにかく、生きていたことが、本当に幸いである。

今、ウクライナとロシアで戦争してはいますが、広島と同じように、  
原爆が落ちるよう、原爆うばばかりです。

私は、戦争が昔、水が沸く物とは、知りませんでした。生きてい  
ました。周りが戦争でも、自分だけ安全なように、日本は、安  
全なから大丈夫と思てはいたが、実際原爆が落ちて  
いたのです。

初め、タイトルに「7000℃の少年」とありましたが、初めは、おぼ  
わかりませんでした。今なら、よくわかります。原爆資料館で、  
上原さんが「生き残る」と言ったのは、資料館より、もっとも  
戦争地の方がかたがたなのである。とても、いたいたし、  
心に残るような言合でした。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

4/26

私は原爆先生の話を聞いて、広島や長崎で何が起きたのかという原爆のおそろしさや平和がどれだけありがたいことなのかを改めて感じました。

日本が原爆を落とされてしまったのは日本が悪いのかもしれないが、何も悪くない国民の多くの命をたった1回の原爆でうばうと思うと悲しくなりました。原爆先生が再現してくれた原爆が落とされた時の音を1945年8月6日や9日に広島、長崎にいた人は再現してもらったものより、何倍も恐ろしく、大きな音で苦しい思いをしていただろうなと思いました。

原爆の被害を受け亡くなってしまった人たちの命がもどってくることはないと思います。でも、これから二度と同じ過ちをくり返さないようにすることはできると思い、平和を保てほしい、保ちたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて、原爆の  
恐ろしさや、怖さについて学びました。

ぼくは、ただ原爆がものすごく力が強い  
としか思っていませんでした。しかし、原爆  
先生の話を聞くと、皮がはがれたりして  
も、残存物もありませんでした。

死者数が35万人中14万人もの命がなくなっ  
てしまいは、おどろきました。

原爆の落とす場所や条件など、ぼくは  
初めて知り候補に上がった物の理由や、  
除外された物の理由など、わかりやすい  
説明でした。

ぼくは、平和な事が当たり前だと思ってい  
ましたが、ぼくは、当たり前のこと=気付かず  
に毎日を暮らしていたことに気がせたと  
原爆先生の授業を聞いてわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、長崎に落ちた原子爆弾は最初は小倉に落とすはずだったということが分かりました。その日に小倉は運よく天気が悪くアメリカの人はしかたなく第三候補になった長崎に原子爆弾を落とすことになったなと思いました。また原子爆弾は地上に着いてから爆発したと思いましたが原子爆弾による被害をより大きくするため上空で爆発させたんだなと思いました。その原子爆弾の爆発した時の中心温度は100万℃で太陽の温度をはるかにこえていて600m上空に太陽以上に熱いものができていたんだなと思いました。そのときの熱線は人をいっしょくたでとがし音の速さよりも速い衝撃波によって被害を大きくさせたんだなと思いました。今回

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

の授業で音の広島がどんなのか分かりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原子爆弾の放射や熱風をあびて  
しまうと原爆症という後遺症になっ  
てしまうということが分かりました。

広島県にある島病院の600m上空  
に全身3.12m、重さ4tの「リトル・ボーイ  
という小さくない、小さい少年がいるとい  
うことを知ったら僕は爆発する前に死  
んじやうかもしねません。しかも、原  
子爆弾のリトル・ボーイが爆発した  
ら、7000℃もの高温を出すことを知  
りびっくりしたした。

そうした、おそろしい原子爆弾を二  
度も体験した日本は、戦争の怖さとい  
うものを一番理解していると思いま  
した。

もう二度とこのようなことが起  
らないように願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

受講して一番感じたことは原爆のひきさきです。原爆のことは知っているつもりでしたが、実際に体験した話を聞いてみるとそれは思い上がりだと分かりました。原爆の温度、あたる所だと約3000℃で、一瞬でたん化するのは感じました。かべにその写真する人間のかわは人間らしさが全く感じられませんでした。そして記念館にある人形を見た時皮ふの形がとても異形で、こわく思わすのけたたけで、かそれでもきれいだ、というのでさらにこわく、よそらしく感じました。しかもあれから60年以上たっても原爆の後いしうが、残るのでどれだけすごいのかも分かり、それでも長崎の原子爆より小さくリトルボーイと言われているということを知りました。実はリトルボーイと言われていることは知っていましたが、いなかと比べるといなかにはあまり実感がわいていませんでした。今回の話を聞き、戦争はこれはいけないと改めて感じました。ロシアとウクライナの戦争もこのように事たいが、おこさず早く終わってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

4/26

私は授業で原爆について教えてもらい深く原爆のことを知ったと思いましたが昨日の授業では実際に経馬さんの方の動画を見て原爆がどれだけいけないものかとても深く深く知ったと思います。そして広島に原爆が落とされたとき人口の約40%の人が亡くなってしまったので原爆は改めて恐ろしいものだと感じました。また原爆が落とされる候補があるということを知りました。天候により地域が決まってしまうのがとても悲惨な状況だと感じました。原爆は表面温度が7000℃でありその熱で亡くなってしまった人もいて、また原爆が落とされた後に降って来た黒い雨で亡くなってしまった人もいたのだと知りました。原爆が落とされたときに人は亡くなってしまったけれど「影」が残っているという状況は想像が付きませんでした。原爆は悪い意味ですごく悪いと感じました。

池田先生のお父さんが動画の途中で涙を流していたとき本当に経馬さんしている人だからこうやって話して涙が出ているのだと思いました。今はロシアがウクライナを攻めています。私は早く戦争が終わってほしいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

4/26

1945年8月6日広島県広島市、アメリカのB29爆撃機が地面から約10000mから、長さ3.12m、重さが約47の原子爆弾、「リトルボーイ」が落とされた。その前、(1944年7月)にアメリカ軍に占領されて、アメリカは、すぐ日本本土で空襲することができた。リトルボーイが地面から約600m(ほぼスカイツリーの高さ)で爆発して、当時地面の温度が3000℃になって、衝撃波の速さが秒速440m、短い7秒間直径6kmの広島市がなくなった。当時の広島人口は約35万人、死人だ人が14万人もある。(死亡率40%)ほんとは相生橋でしたか、爆心地は広島市、島医院に落とした。そのまんなか、原爆ドームでした。原爆ドームはその前広島県産業奨励館という場所だった、めっちゃ固い材料で作ったので、原爆の前生き残った。14万人が死人だ、って、200こ分の学校が何秒間で死人だ、こわい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は昔、原子爆弾について、ふざけたり、あまり考えたことがありませんでした。

ですが、この原爆先生が特別授業をしてくださったおかげで、なぜ日本に原子爆弾が投下されたのか、原子爆弾のおそろしさについてなど改めて矢口することができました。

そこで私は一つの原子爆弾で、40%の人々が死亡してしまうことがいちばん心に残っています。もし、私たちの住んでいる場所に原子爆弾が投下されたら、このにぎやかな街並みが一変してほとんどの人が居なくなってしまう、私はとてもこおくなります。

もうどこにも原子爆弾は投下されてほしくない、私は思い、いろいろな人に原子爆弾のおそろしさについて、話していきたいと、考えます。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講し、改めて、戦争は絶対にしてはいけないことだと思いました。

私が一番印象に残った場面は、原子爆弾の表面温度が、7000とくらいで、600mはなれていても3000とに近い温度だということです。

現在の原爆ドームが昔は、産業奨励館だったということを知り、立派な建物だったのにとおどろきました。広島市の人口の40%が亡くなったということにおどろき、原子爆弾が落とされるとそれだけの被害があるのかと思いました。落された原子爆弾の「リトルボーイ」が重さ4tで、長さ3.12mだと知り、重くて大きく、すごく危険な物だと感じました。

1つの原子爆弾で広島市の多くの人を被爆し、たくさんの被害をあたえたことに、すごくおどろきました。現在の日本は戦争に参加しないと思いますが、もしも戦争がおきてしまっても原爆は使わないのか一番いいと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて  
 分かったことは、まず原爆のことの上  
 にかたされて、どれくらい、あついか、  
 かたされ、友後の町の写真を見てあの一発  
 が「4で」ここままで町がこわれてしまふだと思  
 いました。相手がどの様なことをして、  
 どのくらいこたしたりするか、分かって、かた  
 されたことが分かりました。けむりが、  
 空に上がって、2以上、3以上、上がらなかつた  
 ら、木黄に行くことが分かりました。  
 この授業を受けて、ぼくはいろいろなこと  
 を学びました。このけい木食を生かして、  
 この先も平和主義を守り、戦争を無くして  
 いくために、おれから先何があるか、  
 分かっていけば、世界がで生きれば、  
 平和のたねはいいなと思ひます。  
 作日またんた「こと」をこまかく先に書か  
 して、いろいろな人に伝えていきたい  
 います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受講して、原爆のおそろしさを  
知りました。7000°という太陽よりも熱い(太陽は  
6000°)ものが日本に投下されるというのが、  
1945年に起きたのがおそろしく思います。大勢の人  
が亡くなり、たくさんの方がけがをして、やけどで  
皮膚がはがれ落ちるという残酷な状況に、  
なんておそろしいのだろうかと私は思いました。  
今まで原爆について考えませんでした。原爆  
を体験された方の話をきいて、私はおどろきました。  
爆発するときの演出、けが人や死体の状況、  
周りの建物はがれきりになり、きくだけでもぞっとしま  
すが、それよりも体験した方はもっとおそろしいの  
を知っていると考えると、実物はもっとおそろしいのか、  
と話をきいてからずと考えています。今の広島が  
昔は原爆を投下された場所というのがまだ実感  
がわきませんが、原爆のおそろしさを知って、広島  
の原爆ドームに実際に行ってみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

まず、17才という若さで、軍隊に入ったということが衝撃的でした。私は、原子爆弾はもと小さいものだと思っていました。けれど、長さが3m、重さが4tあると聞き、とてもびっくりしました。さらに、爆弾の中心あたりは、100万℃、外側でも、太陽より高い、7000℃、地上から600mもはなれたいる位置にあって、3~4000℃もの高い温度があると知り、おどろき、「怖い」と思いました。義三さんが、資料館に言った時、「きれいすぎ」と言ったので、実際の状況は、とてもひどく、大変な状態だったのだと改めて実感しました。原爆先生の特別授業を受講し、教科書にかいていたような、ことまで、学べ、改めて、戦争・原子爆弾のおそろしさと悲惨さを知ることができました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子弹爆炸本就是世界级新闻，通过这次演讲我又加深了对它的了解，并听见了一些不为人知的秘密。不过我有一个问题，爆炸预备市真的是京都吗？京都可是有很多世界遗产，炸掉的话人类文明都会受到重创，怎么想都不太可能吧……除此之外，我也听见了爆炸后核物质对人体的危害与凄惨场景。不得不说原子弹恐怖的威力与对自然的毁灭性打击。看到这里，我已经无法想象遭遇此难的人们在当时会有多么绝望，的确是视频中所说的“地狱”。

老师向我们模仿了炸弹爆炸的声音，听得令人心慌，哪怕现在没有炸弹还对那声巨响心有余悸。在后续播放的视频中，老人家说着说着就忍不住抽泣。是啊，无数个鲜活的生命就这样在眼前消逝，而自己却无可奈何，这是要多么强大的心理素质才能接受下来的一切。在这场核打击中，有无数本应幸福的人因战争而失去了生命，我不由得对他们表示同情。现在，无数生灵在地上铭记着历史所带来的伤口，谁都不能隔岸观火，看吧。原子弹的背后，是强大的破坏力与高温，犹如神明下达了眼狩令，夺去了万千人民的愿望。但仔细思考过后却会发现，始作俑者，一切悲剧的开头，其实都是人类。

最后，愿天下再无核战争。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、話をきいて原爆のおそろしさ、さんごを、知り命の大切さを改めて考えさせられました。広島、長崎で原爆の被害にあつた方が、14万人の命、その人たちが歩むはずの人生、出会い、その人たちのおそろしさすべてを、たゞはつた原爆でこぼされたこと、そして原爆による放射線熱で肉がはがれ落ちてしまつたり、こゝろい虚になつてしまつたり、原爆のおそろしさ、今までいきていたものが一瞬でなくなることを知りました。

ぼくは、まわりが原爆のことを口に出して話をきいたりしたこと、が、まわりの話をきき、そのことはどういふことが、げんぱくはくはくどういふものかをしり、これから原爆にたいする理解をまらため今後の生活で原爆でひがいにあつた方がたのこと原爆のおそろしさ、さんごを、と心に止め、今後、生活してゆきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、いつも平和が一番重要だと思います、今回原爆先生の話を聞いたら、もっと重要だと思いました。戦争は人の命をうばうだけではなく、大切な人、財産と生活もうばってしまう、ぼくは、大切な人をうしなうのが一番いやだとこわいです。原子爆弾の中心は100万℃もある、太陽より高いと聞いておどろきました。なんでそんなにも強い兵器をいまでもたくさん作るでしょう、いま世界の原子爆弾の一部だけでもつかたら、地球の動物が絶滅してしまうのに、しかも原爆の落下三ヶんそくには5km以上で平野であることにより、落下できるところも少ないのに、なぜいまも原子爆弾をつくるところがたくさんあるのでしょうか。

話をしてくれてありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

とても興味深いお話しでした。私は、兵隊の人やが身をけすくすでも助けようとする心で、その場からにげたさななかった、メンタルの強さがすごいと思いました。私は、いままで原子爆弾の恐ろしさをおおまかにしか、知らなかったが、この授業をうけて原子爆弾の<sup>心</sup>心しさはもちろん、被害の範囲や候補になった都市、原子爆弾の見たのや形などをこまかく知ることができました。

また、私が、もっと知りたいと思ったのは、原爆がどうして、7000℃、までも熱くなったのかです。なぜなら、7000℃という数は、授業で太陽の表面温度が高いと分かり、なぜ、こんなに高くなったのか、気になったからです。また、私は授業で原爆ドームがもともとは産業奨励館と知り、とてもおどろきました。

また、私は、広島市の人工の約40%が原爆でなくなってしまうことにもとてもおどろきました。

この授業を受講して、私は、今、ウクライナとロシアで行っている戦争も最初には、自分には、あまり関係ないと思っていたけれど、授業を受講して、考えがかわりました。

貴重なお時間を使っていたいただき、ありがとうございました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「愛とか、平和とか、綺麗ごと」それは僕が最近思っている言葉です。原爆先生の話を聞いてバツと思いました。戦争をやめた方がいいのなら武器をなくせばいいのに武器をなくさないということは、たたかわなければいけない相手がいて、そのような相手がいるということは、守りたい人がいるということなのではないかと思いました。なので僕は、戦争反対は少しちがうのではないかと思います。僕のまわりのたくさんの人たちが原爆先生の話を聞いて、平和の反対は戦争だ」といっていましたが、僕は平和の反対は戦争ではなく暴力だと思いました。たしかに戦争はたくさんの人々を苦しめますが、やりたくてやっているわけではなからず。なので平和の反対は暴力だと思います。それで僕は「きれいさっぱり」という言葉が、心の中に残っている。実際に体験した人ではないと分からない感情や景色があるのだと思いました。それだ「そうだね、分かるよ、つらね、たね、これか、たね」でおおらせるのもちがうと思いました。それはそれが綺麗ごとだと思いました。他人のことを考えているので、そんな言葉ができるのではないかと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の話聞いて  
思。たことは5 - あります。まず、  
一っ目は、原爆 というものが  
どれだけおそろしいものかという事  
です。私がなぜそう思ったか  
というと、原爆の表面が太  
陽よりも高い温度だったと  
聞き原爆がものすごくおそろし  
い事を初めて思いました。二っ目  
は、その落とされたたった1つの  
原爆が何人もの人たち何万人  
の人たちの命をうばったという  
ことです。私は正直原爆が  
どれだけのいりよくかを知らなかつたのでものすごくびっくりしました。三っ目  
は、5人に2人が原子爆弾によってた  
なっているということに、しょうげきを受けま  
した。そして私は、もう二度とこのような  
事にはなてほしくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて、初めて知った事があります。それは、候補になったのは広島と長崎だけで、はなかったことで、小倉、横浜、新潟、京都、そしてこの全ての地域に投下してたりと考えると、とてもおそろしいです。そして原爆のおそろしさも、考えていた以上におそろしい事を、知りました。原爆のおそろしさは、爆風だけだと思っていきました。だけど、それよりおそろしいから、こわくなりました。太陽以上の熱さの物が、真の上から落ちてきて、放射線を放つことを知り、とてもためになりました。ぼくはこの授業を聞いて、改めて原爆を落とさず、提案せず、そして、二度とこのつらい思いをだれにもしなくてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

自分は戦争や、原爆の悲惨さを知っているつもりでした。ですが、原爆先生の話を聞き、人間はやるうと思えばこのような事態を簡単にひき起すことができるのだと恐ろしさや絶望を感じました。また、おどろいたことがあります。それは候補に小倉も入っていたことです。自分の出身地が福岡なのでとてもびっくりしました。このように身近に危険はあるのだと思わされました。自分の未来のことは予測できないことではあるけれど、戦争など、またその他の悲惨な出来事をひき起こすような事や、人間はなりたくないです。また、被爆者の方たちにより生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、戦争は悲しい物だと改めて理解しました。ぼくが一番おどろいたのは、原爆の温度が太陽の表面温度よりも熱い事だとおどろきました。もくろフは、川の中に水がなかったり、川に人が死んでしまった後の死体があったり、原子爆弾が爆発した時わきぼなどでおどろきました。衝撃波の速さも、速い事を聞いてとてもおどろきました。これから、戦争が起さず、平和であればいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

4 / 26

原爆先生の話聞いて戦争は何があってもいけないことだと改めて思いました。あれできれいすぎると言っていて本物はあれ以上におそろしいと知りとても怖くなりました。そして原爆先生のお父さんは本物を見て相当トラウマになったと思います。私だったら絶対怖くて近づけないと思いました。今ウクライナとロシアが戦争しているけどロシアが核を持っているので核を使うとまた広島のようなになってしまうので早く戦争をやめてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

おいらは、この授業がツツに歹射しました。なぜなら、自分たちのここに原爆が"あ"とされたらと"なるか考えたが"けで"そ"としました。もしおいら、大切な家族や友達が"死んじやたらと"うしようと思っ、戦争はしわいけな、こあいなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこウの特別授業を受講して

表

4/26

私は、原子爆弾が「こわい」ことではしていたけれど、どんな感じが分からなかったのので、昨日、原爆先生の話を聞き、原子爆弾や、そのときの広島のことを知り、改めて、原子爆弾は、「こわい」んだなとも思いました。

私が原爆先生の話で心に残ったのは、原爆の威力です。七千人、たのかが「全体の40%と聞いてびっくりしました。半分くらいも死んでしまうなんて、原爆はとておそろしいと思いました。そして、やけどで、皮膚が「とれてるのを想像するととてもこわかったです。また、原爆が600mくらいの高さで太陽よりもあつり7000℃にあるととてもあついと思いい、いまのこった人はすごく奇せまが「な」と思いました。

今、ウクライナとロシアが戦争していて、最初は、なんとも思わなかったけれど、原爆先生の話を聞いて、とても大変なことなんだなとも思いました。以後、このような、「こわい」戦争は、おこっては

いけないなとも思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

今回原爆先生の話を聞いて、原爆はとても危なく、そして後遺症が起こるほどおそろしい物ということも改めて分かりました。今までは、ネットやテレビなどで、とにかくおそろしいものであるという事は分かっていただけじ、具体的に何かおそろしいのかという事を今回の特別授業で分かりました。正直今までは少し甘く見ていました。特別授業では、いろいろな事を聞きましたが、疑問に思ったことがありました。それは爆弾の名前です。なぜ全長3.12mで、約4tの重さがあるのに、もかかわらず、「リトルボーイ」という名前にしたかです。あまり理解ができなかつたけど、その理由はあるのかなと思いました。特別授業での話は2時間でしたが、とても短く感じられました。これからの生活ではあまりおそろしさが感じられないかもしれない

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

けど、しっかり心に残して生きていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆とは、熱線、衝撃波、放射線という  
とても恐ろしい3つのでできていて、  
熱線は太陽の表面温度の6000より熱い7000°  
で、広島は、鉄がとける温度より熱い3000°の  
地面になったとき、とても恐ろしいなと思いました。  
衝撃波は音速の340m/秒よりはるかに速い、440m/秒で、  
すごく、恐ろしい爆弾だったんだな、と、  
14万もの人を殺し、そして今も原爆で苦んで  
いると思うと、とても悲しい気持ちになりました。  
そして、広島に投下された「トルボーイ」はパラシュート  
で飛ばしたのではなくパラシュートにラジオゾンデと  
呼ばれる風速や温度のかわかる計器を付けて飛ばした  
という事が分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆の大きさなど考えてもいなかったが、47もあると矢張りその被害の大きさにおどろきました。そして、原爆は放射系泉だけがたいへんなのかと思っていたが、秒速440mの衝撃波と600m上空からの熱系泉がやってくることでどんな物でもひとたまりもないなと感じました。それから原爆の熱によって空気が膨張することによっておこる上昇気流でできる原爆雲はこの後どのようなようになるのか気になりました。それに、死亡率が40%で5人に2人が亡くなったので被爆した人はそうとうつらかったんだろうなと感じました。最後に、原爆はこれからつかなければいけない物なので今回のような活動がなくなるともなにか原爆をなくすような取り組みを行いたいなと思いました。

原爆



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4 / 26

原爆先生の特別授業を受けてからは  
 話して想像してしお、しょうじき布くなって  
 しまいました。さらに最後の広島平和記念  
 公園の食糧館に婦人寮を見学して  
 きた。お話を聞いて、さらにこわい  
 と思ってこわくなってしまいました。体験を  
 した人の話を聞くと感じるものが違う  
 と思いました。

本当に貴重な話しありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は、原爆と聞いた広島と長山崎に落とされた、  
 ということが知りませんでした。しかし、映像と原爆の音を  
 聞き、1回目の音で耳をふさぎ目をあけたりとしたりしました。  
 それでも音が聞こえると、ビクッ、またビクッと、正直怖  
 かったです。しかし、きっと現場では想像を絶する音だ  
 と思います。さらに付くかぜでとてつもない熱々、衝力  
 衝撃波、放射線線があたと思います。そして、先生は原爆  
 の被害と原爆を落とされた時の人達の様子と原爆につ  
 いてたくさん教えてくれました。特に印象が残ったのは、  
 原爆雲です。上への気流によって、雲が木煎に広がる  
 原爆雲。他にも、死体を運び作業などいろいろなきお  
 な話を聞かせてもらいました。また、映像でよく分か  
 りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

なぜこんなひどいことができるのかと思いました。  
 話を聞いて、こんなに考えたことはありません。  
 たくさんの方が亡くなり、多くの方は亡くならなかった人を  
 苦しめながら亡くなってしまいました。このことは  
 承知してはいけなうと思ひました。単支争なんて二度として  
 はいけなう。単支争がどこのどこのせいだけだし、その人たちは  
 は何も悪くない人でした。おさないのには親、兄弟を亡く  
 して一人になった子もいると思ひます。今も単支争をしている  
 国があるその国の方が亡くなられていると思ひます。  
 支那がいたおまき。そのおまきことを教えてくださ  
 いてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、戦争で広島や長崎に原爆が落とされたということは、矢言戩として持っていました。でも、原爆先生の特別授業を受講して改めて悲惨さを深く実感しました。例えば、階段に座っていた人の影が黒く焼きついてしまったということです。原爆の威力に、身ぶるいさせられました。また、義三さんの出会った全身に火傷を負った人の痛みは想像するだけで苦しくなります。さらに原爆は義三さんなど、生き残ることかできた人の心にも大きな傷跡を残していきました。本当に二度とくり返してはいけないと思います。世界の状況が残念ながらきん張しているこの時代、実際に原爆を体験した方ほどではありませんが、ぼくなりにも、原爆の悲惨を知って戦争のない平和な世界にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

4/26

ぼくは以前おじいちゃんから戦争について話してくれて戦争の悲しさおそろしさが分かりました。しかし原爆先生のようにはく力があり深く話してはいなかった。正直悲しさなどは深く分かりませんでした。けれど原爆先生の父が体験した話しを聞くと戦争の悲しさやおそろしさが伝わりました。なかでも原爆先生の話を聞きおどろいたのは二つあります。一つ目は広島に原爆を落としたENOLA GAY(エノラ・ゲイ)という飛行機の名前がエノラ・ゲイの機長の母の名前だったことにおどろきました。二つ目は原子爆弾(リトルボーイ)が高さ600mで爆発してふくらんだときの中心温度100万℃ということにおどろきました。また表面温度も7000℃近く家の近くに落ちると3000℃になると聞きおどろきました。そして外にいたほとんどの人が炭化して去ったと聞きものすごく胸がとても痛かったです。今回の原爆先生の話しを後世や兄弟にも伝えたいと思いました。

胸





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞き、わたしは、おそろしい物  
だと思いました。なぜなら、「リトルボーイ」とい  
う名前であつた原爆は、広島を豊かな  
暮らしをうばいました。そして、3000℃という高  
温で地面に落ち、人々を焼きこき、14万人の  
人の命、未来をうばったのです。池田さんは、  
「兵隊さん助けて」と被害者が言っても、助けられ  
なかったというのは、とても苦しいことです。そして、  
最初、候補になつた都市は、京都たとおどろさま  
した。しかも、アメリカの人達は、古い町並があるため京都  
にしなかったという心使いというか、そういうこと  
もおどろいてしまいました。川に飛び込んだ人、その  
まま死んでしまふ。た人は、まったく戦争に関係ない人  
ばかりです。いつ、原爆がおこるかわからない中、死  
んでしまふ。た人が無念です。後にも残る、世界遺  
産、「原爆ドーム」。いつまでも残してほしいし、そこ  
には、亡くなつた人々の思いがこめられています。私  
は、もう二度戦争はしてほしくないと思ひまし  
た。





名前を裏面に記入してください

 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話をうかがって、改めて、原子爆弾が広島や、長崎へ落ちたことを深く知りました。私は長崎の原爆資料館と平和記念像へ行ったことがあります。その時は、原爆が広島や長崎に落とされたことしか知らなかったため、展示物を見てとても悲しくなりました。今回先生のお話をうかがってより詳しく知ることができました。例えば、原爆が京都に落とれることを一番考えられていたことと、投下目標地と、爆心地が200mほどは変わらないことなどをしり、原爆が落されたのが京都だったと日本の文化をけいしょうできなかったこと、目標地へ原爆を落下させると200mほどしかごさがな正確さにズツとしました。今回先生のお話をうかがって、私もこのことを将来教えていかなければならないと思いました。

今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて改めて原爆はいけないものだと思いました。ポツダム宣言が出されたのは広島に原爆が落ちる前で、それを日本が黙視したということを知りました。なので、ポツダム宣言を出された時に受かくしていれば、原爆先生が言ったみたいにならなかったのかもかもしれません。原爆先生の話聞いてると、リトルボーイはパラシュートで落ちてきていないことや、2万人の方は一瞬で亡くなられたこと、鉄を溶かす温度以上の熱がおそってきたなど、原爆の悲さんさが身にしみるように感じられました。中でもおどろいたのは、衝撃波の速さが音速よりも速いことです。私は原爆が落ちたときに生まれていなかったから良かったけど、そのとき人は、大変つらい思いをし、苦しんだと思います。今も原爆症で苦しんでいる人がいると聞きました。その方達が楽しく過ごせるように自分

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ができることはしていきたいと思ひます。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくが原爆先生を通して分かったことは、戦争の悲惨さようするに、平和の大切さを学びました。

ぼくは、原爆について知りましたが、この2時間では、教えてもらっても逆に、疑問がふえるばかりでした。

爆風や熱線、放射線でせくなつた一人一人の人たちの命が本当は、ものすごく大切な物なのにたすね人(小五の国語の物語)のように名前でしかない、いや数でしかない数ですらない人という悲しい文がものすごくきせつで言葉に表せないくらいの数文ということの意味が分かりました。

この言葉もなくなるTragedy(悲劇)を人が数ですらもなくなるTragedy(悲劇)をもうせつたいにおこしたくないと思いました。

原爆先生がくれた疑問を今後に生かしたいですありがとうございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

私は、原爆先生の話を聞いて原爆についてのいろいろなことが分かりました。私は昔、日本に原爆がおとされたということは知っていましたが、原爆のくわしい情報などはあまり知りませんでした。あと、原爆についてあまり考えたことがありませんでした。でも、原爆先生の話を聞いて原爆はとてもおそろしいものたということが分かりました。

原子爆弾投下都市の条件は直径5kmを超えるところ平野であるところ、空襲がなかったところということや候補になった都市なども知らなかったのて、とても勉強になりました。

原爆先生の話の中で私が一番おどろいたことは原子爆弾は太陽の表面温度よりも高い7000℃であることです。私には7000℃というのかどのぐらいの温度なのかは想像できませんでした。そんなおそろしい原爆はもう二度とつか、乙はいけないということが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話聞いて、まず感じたことは、原爆のおそろしさです。僕は原爆先生の話聞くまで、よく知りませんでした。けれど今回で原爆のおそろしさをよく知ることができました。2つ例を上げると、もったなしで、反対にただれてしまうのと、原爆の表面温度が7000℃で太陽の表面温度が6000℃で太陽よりも熱いものが近づいてきたと思うとゾッとするとともに衝撃的でした。そして、広島に投下された「リトル・ボーイ」と原爆は3.12mと4才3人分と小さいもので14万人も死んでしまって、原爆を落としたりつらさをゆるめないといふ気持ちでいらはいいになりました。

今回は貴重なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話を聞いて良かったと思いました。  
理由は戦争は絶対にやってはいけないということ  
改めて思い、これから戦争について伝えていかないと  
いけないということがわかったからです。私は最初から  
戦争は怖いことだと知っていたけれど、先生から、  
原爆の死亡率は40%、人が一瞬で炭化してしまうこと、  
皮膚がたれ下からしてしまうほどの熱さで、まだ原爆症で  
なやまされている人がいるということを知り、私がその場に  
いることを考えただけで、とても怖くなりました。そして最後に  
義三さんが泣いている映像を見て、  
原爆資料館の人形が「きれすぎる」と  
言っていたのを知り、私の母でも怖いと言っていた  
原爆資料館の人形よりも本物は怖いのだな  
と思いました。

曾祖母でも話してくれないとても悲しくて貴重な  
話をしてくださってありがとうございました。

これからずっとこの出来事を忘れないように  
しようと思います。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26 (火)

悲さんすぎる。お話をきいてそう思いました。今、わたしには、いっしょんにして人が消えてしまう、というようなことに想像が付きません。それはある意味ではよいことなのかもしれませんが、原爆で亡くなったり、今もなお、苦しんでいる人々のことを理解して、もう二度、未来の人類がたれ一人原爆で苦しんだり、悲しんだりしてほしくないと思います。

—何が始まるんだらう... 原爆については—心知ってるつもりだし... すごく悲しいことだったよね...?—  
今となつては、そんな他人事たにんごとのように考えられません。逆になぜそんな風に考えられたのが不思議なくらいです。命の重みを知り、義三の体験をきいて原爆の話もきいて、なにかこみ上げてくるものがありました。もう二度、世界中のどこでも戦争がおこらないように。世界の平和を原真うばかりです。

わたしは、原爆先生のお話をきいて、改めて、強く、原爆も、戦争も、おそろしいと感じました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/26

今回は特別授業として下さり、

ありがとうございます。私がお話を聞き、  
感じたことは、戦争の悲惨さです。爆弾が  
落とされる動画を見て、落下前と直後の違さが  
より分かりました。そして、たった一発で広島が  
荒地になってしまうという原子爆弾の威力を  
改めて知りました。

原子爆弾の中心は100万℃表面は7000℃と  
いう温度もすごいと思いました。太陽は6000℃に  
対し、爆弾の表面はそれよりも高いという例えも分  
かりやすかったです。アメリカは日本に核を少しの  
手加減をしてくれたというようにおぼろぎました。また、  
原子爆弾のいかに危険で、人間が生き物で壊れて  
しまうんだという事に心の底からおぼろぎました。義三さんが  
ビデオで言葉で伝えきれないほどの被害爆者の苦しみを思っ  
出し泣いている姿を見るとおぼろぎてくるものがありました。また、  
もう一度と日本に争いがおこるという風に、世界中に平和が  
おとされることをいつまでか原真うはかりです。  
今回は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、軽い気持ちで原爆先生の特別授業を受講しました。しかし、受講後は、戦争や平和を、軽い気持ちで考えてはいけないと思いました。受講をしたことで、平和のありがたみをより感じられるようになりました。会場では、実際にその場にいるような感覚でした。特に、原爆が投下されたときのすさまじい音は、とてもおそろしかったです。

原爆により、今も苦しむ人達がいると知った時は、とても苦しくなりました。実際に、原爆や、戦争を体験した方が少なくなっている今、このように、原爆、戦争について学んで、日本と、世界が二度と戦争をしないように、一人一人が行動すべきだと感じました。また、機会があれば広島にある原爆ドームに行きたいです。これからも、教わったことを忘れずに過ごしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最初、学校で原爆のことを聞けると言われて少し楽しみにしていました。ちょうど塾でならっていた内容だし昔のことをくわしくきけるなんて貴重だと思っていました。しかし実際に話を聞くとそのような軽いものではなかつたです。原爆を落とされるまで普通に暮らしていた人々や原爆が落とされた直後の町や人の様子、私が知らないことばかりでした。話をきくだけでも本当に怖かったです。特に印象に残った話は被爆した人たちの皮膚がホロホロになつてはかれてしまうということです。何が起きたか分からない状態で必死に兵隊に助けを求める姿や怖くてたまらない心情を想像するだけでも本当にかわいそうで、同時に戦争とはそれだけおそろしいものなんだと思ひりました。現在他の国でも戦争がおきていることがニュースになっていますが、私は、1分1秒でもはやく戦争が糸切れてほしいと思っています。そうでないと被爆した人々は一生むくわれなれないと思っています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生に教壇に立つ原爆先生になって  
しまった人は、苦しむ思いをしなくて済んだ一つの  
命が、どれほどの重さが、分かりました。

そして、広島が焼け野原になってしまっ  
ても、残念です。わたしは、この原爆はよしきつと  
いう小舟がなんにも被害にあわなくて、運だっただけ  
と見えます。そして、熱射が7000℃で、太陽

よりも熱たいと聞いて、とてもびっくりしました。

わたしも、実は、原爆の資料館に行き、  
電車と車が黒く焦っているのは、悲しかったが、  
それよりも、もっと、原爆先生の言葉が、鳥は  
だか立つように、小舟がったです。しかし、原爆先  
生の話は、平和にしようという思いが、み  
んなに届いてほしいです。

わたしは、原爆先生の話を聞いて、初めは、  
平和のため。と、ただ、痛みに見ていたが、  
だが、原爆先生の話を聞いて、もっともっと

日本、いや、世界平和のため、できることを尽  
くそうのだと心から誓ったのでした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

とてもきょうお深いお話をありがとうございました。ありがとうございます。

先生の話のせいで一番はじか心に残ったのは

広島に投下された原爆の名前が「トルボー」と言う名前です。

約4770m以上の原爆が9672m上空から4kmさきの場所から落とされた事を知らなかったことが驚きました。

原爆先生の話をきけなかったです。

この素晴らしい話をおれないうちに心に書きつけておきます。

お話の途中で大声で「いっしょにかかるとびくつくしきしたけど原爆のせいだからおそれないで、おかんじがしました。

お話をきけてとてもよかったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生が原爆のことを教えてください、ありがとうございました。

原爆「リトルボーイ」が広島県に投下されました。昭和20年まで、約14万人に原爆のことで死んでいました。被爆数は約24万人、多くの人たちを世界に消えました、そんなことはとても悲しいです。原爆が広島市に落ちる時に、温度は3〜4000°になりました。

世界に存在する被爆者は「原爆症」の病気がありました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

4 / 28

経験した人では感じられない悔しさ、苦しさや人々の痛みの  
が伝わってきました。あともない村や町を想像すると、聞いて  
いる私も戦争、原爆の絶望の気持ちを感じました。その中で  
生きていた人がいる、体の形が残っている死体を見て喜ぶ。  
はとしました。私たちが今暮らしている環境は本当に時代の中  
でも平和で穏やかなんだと思いました。そう思うと今のコロナなんて  
苦しみなんでもないと感じてしまいます。国内での死者は最近は一日に  
1人いるかいないかというほどで、それでも人々は戦争中などの生活は  
送っていない。なによりも違う点は、人々の悪意や仕返し  
の気持ちから生まれたものではないことです。原爆は人々の悪い気持ち  
と科学が結びついたものだと思っています。多くの方が亡くなっ  
ているという事に気付いていない。私は無視している相手国の軍  
政府に、いかりを感じました。でも、その中ではいくばって一生けん命  
に生きようとする日本人の被災者に感動しました。  
生きる大切さを教えて下さり、ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生の授業を受講し、  
広島であった原爆のひさびさが分かりました。  
先生のお話 びどこに行、て、何があったのかが  
分かり、聞き取りやすく良く分かりました。そして、話の中に  
原爆はパラシュートで落ちてきたのではなくパラシュート  
でおちてきたのは、原爆ではなかつたというのはおどろき  
ました。話を聞く前までは、原爆は、パラシュート  
で落ちてきたと思、ていたので、一つ新しいことを  
知りました。もう一つ新しく知ったのは、復興補に  
なった都市です。聞く前は、広島と長崎だけ  
だと思、ていたので、小倉、横浜、新潟、そして京都  
があったというのでおどろきました。そして、京都が最初  
一番だったというのにもおどろきました。この理由も知ること  
が出来ました。そして更にくわしく知ろうと、この話を  
聞いて思い、家に帰、て調べることをしました。  
本当に素敵な体験をさせていただき  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田先生の話を聞いてとても悲しかったです。特に最後の動画で池田先生のお父さんが女の人のもけいを見て「きれいだ」と言っていた所が悲しかったです。実際はもとひどかったのだらうという想像がつかます。

前半に兵たいさんの話をしているときに原爆の怖さが伝わってきました。原爆の音をまねしたとつぜん大きな音になるとき、とても怖かったです。二回目の原爆投下のときのきんちょう感はすごかったです。ドキドキしました。そのとき当時の兵たいさんたちのきんちょうや怖さが体験できた気がします。

とてもきょうなお話をありがとうございました。この体験を忘れないようにします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞き、これまで以上に、戦争がどれだけ悲惨な事なのかを知りました。なぜなら、原爆がおちてきて、その時に、何かおきて、なぜいっしょに、人々が消えてしまったのか、という事をたくさん話していただき、大変ありがたかったです。

そして、原爆とは、具体的に、どういう物なのかを知らなくて、原爆先生が教えてくれました。知らなかった事は、地上から約何mで爆発したのか、もともと、どの場所に着つたのか、などたくさん事を知らせてくれた。でも、そのような事をしても分かりやすく説明してくれました。そして、一番予想外だった事は、広島原爆ドームが原爆からとても近いきりにあったのに、人がけどうやって生き残ったのかを知らなかったけど、そのことを説明してくれました。本当にありがとうございました。また機会があったら、長崎県の事についても知りたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

この間は貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございます。  
私は去年の夏休み、広島で原爆資料館をおとすれました。そこでは  
広島に原爆が投下された時のことや残された物、被害にあった人について  
などたくさんものかけい示されていてとても大きなしょうげきを受けました。  
しかし、先生のお父さんのよしろうさんがひ爆した方の人形を見て「きれいすぎる。」  
と言ったと聞き、実際は私か思っているより何万倍もおそろしかつたのだ  
らうと思います。お話の途中で先生が原爆が落とされた時の音を再現してくれ  
たところが二回ありました。その時、一回目では最後の大きな音でふるえあか  
る程おどろき、こわくなりました。二回目の長崎の原爆が落とされた時の音で  
またあの音を聞くと思つて仕方ありませんでした。でもよしろうさん達は音の  
きょうふだけでなく熱風など他のことについても私では想像かできないくらい  
こわかつたのでしょう。また、先生は爆けき機の「エラゲイ」はケバット大さの母  
の名前だと言っていました。その母も自分の名前がつけられた爆けき機で  
多くの人か亡くなつたと知つたらとても悲しい気持ちになつたと思ひます。  
おいそがしい中、毎てむ分かりがすい資料をつくて、貴重なお話を聞かせていただき  
本当にありがとうございます。去年見た原爆資料館で分かつたこと、先生の話  
を聞いて分かつたことを大切にしながら私かできる限り戦争の悲惨さについて  
考え、どうしたら戦争か起さないか、日々意識しながら生活かしたいです。  
ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

4/25(月)は原爆暴についてのきょうなお話しをありがとうございました。

私が今回おどろいたことはたくさんありますが、その中でもとくにしょうけきを受けたのは2つあります。1つ目は原爆で被害を受けた人たちのすかたの話です。「人間の形ではなかった」「トラックの荷台にのせようとしたら肉がえぐれた」など聞いていることが少し苦しい話に原爆のおそろしさが表れていて、むねが苦しくなりました。2つ目は原爆(11時15分)が地面から600mほど上の時に外側が太陽の熱さになるという話です。「太陽はなにかもを焼きはらえてしまうようなものなのにそんなものが上空にあればいっしょんで全部こわれてしまうとさむけがしましたし、人間がそんなおそろしいものをつけたという事実には悲しくなりました。

今回お話をきいて戦争は二度とおこしてはいけないとあらためて実感しました。

最後に、今回は本当にきょうなお話しをありがとうございました！



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して、二つおどろいたことがありました。

一つめは原爆の爆発時の火の玉が太陽を大はかにうまわっていることでも、最初話をきいた時はせいぜい表面温度は1000℃ほどだと思っていましたが、表面が7000℃中心が100万℃とききすごくおどろきました。

二つめは、方角が原爆を被爆しても、生き残ったとしても、何か月かたつたころに原爆しようによってなくなる可能性が高いということです。せいかく生き残ったのに原爆しようでなくなるのは非常にかなしく思いました。

ぼくは、原爆の被害がこれほどまでに大きいと知り、このことは後世に残そうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この度は授業をしていただき、  
ありがとうございました。私は  
原爆先生といふものは、こわいものだと思  
っていましたが、授業を受けて  
原爆先生は、こわいものだけではない、人の  
命を一瞬でうばうこの世に出しては  
いけないものだと学びました。  
先生が急にさげすむ時はビックリしま  
した。また、ビックリするのではない  
かと、ドキドキしました。この気持ち  
が吉澤さんも体験すると分ると、とても  
共感できました。原爆先生のおかげ  
で、被害にあった人々の気持ち  
がよく分かりました。本当にあり  
うございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いてもらってぼくは正直 悲しいです。

ぼくは、生まれてはじめて原爆先生の話を聞きました。

その中でも、びっくりした所が二つあります。

一つ目は、原爆が爆発した時、音がものすごく大き

くて、でも実際に爆発した時はもっと 大きな音だと考え

るとものすごく手がふるえます。

二つ目は、助けて兵隊、助けてと言った時にかなりの

痛みを感じている人だなと考えるとやっぱり戦争

は怖いなと思いました。

ぼくは、原爆先生の話を聞いてもう二度と戦争を

起こさないようにしたいと思いました。

本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この前は、お話をさせていただきありがとうございました。

私は、あまり原爆について考えたことはありませんでした。と言より、原爆の話をさせていただきました。でも、今回まじめに話を聞いて、予想以上に、こわく、聞いてられなくなるような話でした。でも、原爆のことは忘れてはいけないことだし、きちんと分かって、後世に伝えていかなければならないと思いました。

そして、二度と、戦争という、多くの命がうばわれ、命をうばうことがあたり前になるようなことがあってはならないと思いました。

とてもきちょうなお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

4 / 28

私は、原爆先生の話を聞いて、その時期は本当に大変だったんだなと思いました。ふつう太陽は6000℃なのにそれを上回る温度を広島と長崎に落下していてとてもこわいなと思いました。私は、この時期に生まれていなかったなので、あんまり興味 wasn't があったが、この事件で広島で14万人の人が亡くなってしまったので、つらい気持ち、よしぞうさんのような気持ちにあらためて思いました。戦争は人を殺し合う、そのようなことを未来に起こしてほしくないと思います。私は原爆先生の話を聞く前、一つ疑問がありました。それは「なぜ広島に落下したのか。」です。けれど、先生の話を聞いて、原子爆弾投下都市の条件があったんだなと勉強になりました。私は原爆先生の特別授業を受講して、とても良かったと思いました。話を聞かせてもらい、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の言葉を聞いてもっとも残こくに  
感じ共感できたのは「兵隊さん助けて」と  
言われたときです。僕はそのときどうしよう  
もなく助けることができないと思い、  
みすてるしかないのじはと思いました。  
やっぱり最終的には見捨てざるしかなきた  
という言葉聞いてすごく悲惨に感じました  
を共感しました。原火暴のうらさがよく  
伝わりました。きょう夜お言葉をありがとう  
ございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

4/29

ぼくは、一度本で原爆の話を読んでいま  
した。どのような状態になっているのかは知  
っていましたが、その原爆を体験した人の  
話を聞いた時、その人が「どんなに苦しくて  
どんなに辛いのかを思いしらされました。

先生の話し方なども心に響く声で聞  
いていて、牛でも、と悲しくなりました。

いつものように生活していて、いきなり原爆  
のようなことが起きたら、ぼくは死んでしま  
せん。

今度原爆資料館に行き、てみたいと思  
います。そこでつらくなると思いますが、物ごと  
が「ど」のようにならしてしまふのか「ど」知  
りておか  
たしいといけないと思いました。

原爆のおそろしさを教えていただき、ありが  
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について教えてくださり、ありがとうございました。私は、広島(8月6日)・長崎(8月9日)に落とされたのは知っていましたが、横浜や新潟、京都が候補になったことは知りませんでした。でも、京都は、人間にとって重要な文化財なので、結局止めました。でも、広島と長崎に落とすとか、私は正直ありえないと思いました。私は、原爆先生に教えてもらったよしぞうさんの話を聞いていて、悲しい気持ちになりました。とくに、元安川での話しでした。私が一番びっくりしたのは、原爆の音でした。原爆先生が実際にやってくれた時は本当にびっくりしました。2回目の長崎の時はまだ長崎に落とすことを私は知らなかったの、「来るぞ……」と思いきなりびくびくしていましたが、長崎に落とされてしまったので、広島には被害はなかったの、少しほっとしました。でも、やはり悲しい気持ちでした。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

最初に話してくれた池田義三さんの話  
がくわしくて分かりやすかったです。人の様子  
などが想像できてとてもよかったです。  
広島に原爆が落ちた時の音がとても大きくて  
とてもおどろきました。長崎と時は大きな  
音がしなかったのでもうしました。資料15番  
の時に太陽や東京スカイツリー、金魚がとける  
温度などの例えを話してくれたので  
とても暑かたと想像できました。しょうげき  
が2回あったと聞いて少し不思議でした。  
死亡率が40%で5人に2人が死んだと  
聞いて二度と戦争を起さしてはいけないと  
思いました。話をしてくれてありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

4/25

原爆のお話ありがとうございました。

私は、原爆について必要最低限の知識しかなく、また、どれ程  
つらいものなのかも正直分かっていませんでした。

しかし、原爆先生の特別授業のおかげで、原爆により、  
たくさんの人々が苦しみ、悲しみ、恐怖におびえていたこと  
が、その場にいた人々の気持ちの足元にも及ばないかもしれない  
けれど、少し分かった気がしました。

たくさんの人々がつらい思いをし、亡くなってしまった  
原因の、原爆や戦争をもう二度と起こさないために、  
できることをしたいと思いました。私は、まだ子供なので  
できることも限られています。その限られた中で、できるこ  
とを見つけ、原爆や戦争によってできる心の傷を少しでも  
軽く、少なくできれば良いと思いました。

二度目になりますが、お話ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の怖くも教えてもらい、僕は正直すごい悲しみました。後々このお母戦争を起こしては母を母と心から思いました。実際の体馬喰は義三さんのビデオでは多くの人がおせくなりになり、原爆の怖くも僕たちの怖くも全然違うというのを感じました。そして命がそんなに簡単になくなってしまつ原子爆弾をものすごくおそろしく思いました。原子爆弾は僕が予想していたものよりものすごく大きいくて何とておどろきとそれが落ちてきたら...というおそろしを感じました。先生が表現してくれた音でもものすごくびっくりしたので、本物はとてつ大音響のかわり思いました。アメリカが撃ていた原爆は終戦場所の広島や小倉、長崎にあつたことは知つてましたが他に京都も候補としてあつたこと知らずびっくりしました。最後に僕は原爆の温度が高温で何とておどろきました。この話を聞いて僕は改めて原爆の怖くも原知りました。本音はあつたことおそろしく思いました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

前回は、話して下さいありがとうございます。  
私は、池田先生が分かりやすく、原爆のこわさを  
改めて知りました。こわいところではなく、地ごくです、  
人の形をしていないという事を聞きそして悲しくな  
りました。そして、池田先生が原爆がおちてきたことを  
細かく、その時のハラハラする様子を教えて下さって、すご  
くわかりました。そして、あたかも本を読むようにくわしく  
教えて下さって本当にありがとうございます。  
話すたびに悲しみに包まれ、と中からききたくないと  
思いました。そして私は初めて人が話していて悲し  
くなて、いかりもみ上げてきて、初めて泣いてしまいました。  
初めて、を2回言ってしまいごめんなさい。強張したかた  
んです。そして最後に泣いたのは、池田おれぞうさんが  
話していた時です。ご本人が話しているのを見てるだけ  
で、泣けてきます。なぜかと中でわらっている人がいて、  
その人達にも、いかりがこみ上げ、ひどいと思いました。  
本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについておしえてくれて  
ありがとうございます。そのおかげで  
原爆のひびきをすることができました。  
中でも印象に残っているのは、先生が  
原爆が落ちてくる時と義三さんたちが  
原爆が落ちてくると聞いた時亥りの時を  
再現していた所です。1回目の時はあ  
まり音が大きいのですごくびっくりしまし  
た。2回目の時はあの大きな音がくると思  
っていたらこなかったのでも安心しま  
した。その所を再現していたのが  
すごかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田先生の話を聞いてとても驚いたことが二つあります。一つ目は、義三が爆心地からすくはなれてドラム缶の裏にいたのに10mほど飛ばされてしまったことです。二つ目は、元安川の広い河川が真っ赤になり、た死体でうめつくされていきました。池田さんがいらした直後にぼくは鳥はたかたちました。両方とも原爆がどんなに恐怖かということがあか、て糸色対に戦争を起こしてはならないということが身にしみてわかりました。話をしてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕が池田先生の話で特に驚いたことが2つあります。  
1つ目は、B29爆撃機が原爆を投下してからすぐ急せ回したのに、機体が壊れそうなくらいの衝撃波を受けたことです。このことから原爆のいりよはすまじいものだったということが分かりました。

2つ目は、池田義三さんが原爆資料館へ行ったときに、原爆に被爆して皮ふがはがれおちている人の姿を再見した物を見て、「きれいすぎる」と言ったことです。僕は3年前くらいに原爆資料館に行ったのですが、その時に見た被爆者の姿はとても怖かったことを覚えています。その姿よりもひどい姿だったということを想像すると、原爆はとても怖く、おそろしい兵器だったということを強く感じました。最後に、僕たちに貴重な体験を教えていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生、特別授業をしていただきありがとうございます  
ございました。原爆が広島に落ちた日からの9日間  
の中で、よしろうさんが行ったことの途中のことが想  
像できて、ゾーンとしました。9日間で行ったところ  
や、何があったのか、分かりやすく説明された  
ので勉強にもなりましたし、色々なことを考えら  
れるような授業になりました。原爆が落ちて  
来たときに、怖かったのと、おどろいたことは、体験  
した人も同じ気持ちだったそうなので、少しだけ、  
体験した人と同じになりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の悲惨さを教えてくれてありがとうございました。

私は原爆が投下された時の7000℃という高熱のことが特に印象に残りました。その7000℃という温度は太陽の

表面温度よりもさらに1000℃近く高い高熱であったことです。

そしてその熱で人を液体のようにしてしまいました。建物の

鉄などはほとんど気体になってしまうほどであり

その気体がキノコ雲と直接関係があることだと

分かって、おどろく気持ちが止まりませんでした。

そして、4月25日原爆先生がさまざまな表現で伝えて

くれた原爆のこわさを思い知ったのでこれからの日本

に反対する国があっても話し合いで解決し、

戦争はどんなことがあっても絶対さけようと

するということを意識して、日本の社会情勢を考えて

いきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は池田さんのお話を聞いて戦争の  
さんごくさを知りました。原爆の温度は  
3000°以上ありそれにやがれて死んでし  
また方がいるのはとても心苦しいです。  
16年前に亡くなられた義三さんは私  
の何倍もつらかったはずで  
有カ候補になっていた京都は当時  
私の祖父が住んでいたのもまた良  
かったです。でも広島と長崎に落とさ  
れた原爆で亡くなった人は数多く  
います。これからも私はその人達の思い  
を背負って生きていきたいです。  
今回は素敵な受講をありがとう  
ございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この間は原爆の貴重なお話を聞いていただきありがとうございます。

私は話の中で広島に原爆が落ちてくる音にとてもおどろきました。その後長崎に原爆が落とされた時と同じ様な音かてるかどまどまし少しあつ時に広島にいた人達の気持ちと同じになれたように感じました。

さらに、原爆の大きさは200mと外側が7000℃内側が100万℃太陽の表面温度よりはるかにあつく、そのせいで広島市人口35万人中被爆者数24万人死者数6100人死亡率が5人に2人被爆率70%だと聞きもう一度とせつたに戦争をおかしてはいけないと強く思いました。

最後の池田よしろうさんのお話中原爆が落とされて多くの命がせくなた事を話す時涙がとまらない姿を見て言葉にできないほどつらく大変だったのが分かりました。そこで、もう一度二度と戦争をおかしてはいけないと思いました。

貴重なお話を聞いていただき本当にありがとうございます。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落とされたのは私が生まれる前なのであまりよく知らなかったですが、原爆先生の授業を受けて、改めて原爆の怖さを知りました。その中でも、びっくりしたことが3つあります。1つ目は、原爆が爆発した時の音です。思っていた音の大きさよりはるかに大きくて、びっくりしました。2つ目は、義三さんが生き残ったことです。あんなに高い力の原爆で生き残ったのは、奇跡だと思いました。3つ目は、原爆を受けた人のやけどのひどさです。原爆を受けたことのない私でも、とても痛そうでした。原爆の怖さを教えてくださり、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

4/28

4月25日 5、6 時間目、特別授業を受けた。テーマは「7000℃の少年」  
 だった。最初は原爆は知ってた。広島、長崎に落ちたことは、2018年、ゴールデンウィークに広島におとれた。広島はおいしい物がたくさんある。広島は楽しかった。原爆ドームに行くまでは。原爆ドームを見て怖かった。二つに燃焼して、黒く焦っている。原爆資料館に行き、黒く焦った井戸、8時15分で止めた時計を見て、多くの人々が亡くなったことを知った。本当はもって生きたが、たまたまかと思えた。今日の授業はあの記憶が思い出した。皮膚が剥けてしまった人、全身にやけどをした人、なにかが勢いいたろう。池田さんの話を聞くと広島、原爆はより怖い、恐ろしいことを知った。7000℃とは太陽の表面温度より1000℃も高い。そんな温度、物激波、放射線により苦しめられた人々がいるという現実を知り止められない。14万人の人々が亡くなった。誠元小の約195倍だろうか…。そんな99%の人々が亡くなったとなると原爆の怖さ、恐ろしさかわかる。この話を聞き、戦争、核兵器の使用を禁止しようと思えた。2022年2月27日ロシア軍がウクライナに侵襲している。また日本の広島のようなことかあるらう。と思うと怖い。ロシアは核兵器をたくさん持っている。だから核をぶつけてしまえば、今の核は制度、や機能が上がっている。だから、周辺、もしかしたら日本にもおよぶかもしれない。広島、長崎、ヒキニ環らうと続き、ウクライナに落ちたのも二度と原爆を落としてはいけない、思いました。世界の国々には平和をいのちです。今日 まちゅう公使馬、本当にホソカとうございりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

この前はお話しもしてくださってありがとうございました。  
ございました。原火暴のこわさが知れました。

原火暴のおちる時がこわすぎて、しゃくりかゝり近寄りませんでした。  
それでも困っている人を助けようとするへいたいさんたちは  
やさしい人だなと思いました。もしドラマかんの後ろに  
いながたら...と思うとすこしゾッとします。その時トラックが  
おくれていたのもきせきだと思います。

さいごの人形を見て、おとうさんが「きれい」と言ったのは  
おとうさんが見たのは人形よりも、もっとおそろしかったん  
だなと思いました。

この特別授業を聞いて戦争のこわさがとても  
よくわかりました。なのでもう戦争はしてはいけな  
いと思いました。

この前はお言葉をいただき本当にありがとうございました。  
ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業のときに、休んでいて聞けなかったのて、聞いてみたいです。